

日実動学-外検発 第R4-10号-報

検証実施証明書

国立大学法人 茨城大学
学長 太田 寛行 殿

貴機関は 公益社団法人日本実験動物学会
外部検証委員会による「動物実験に関する
外部検証事業」による自己点検・評価を行い
その結果に対する検証を本委員会が実施した
ことを証します

2023年3月10日

公益社団法人日本実験動物学会
理事長 三好 一郎



動物実験に関する検証結果報告書

国立大学法人茨城大学

動物実験に関する外部検証事業

(公益社団法人日本実験動物学会)

2023年3月

2023年3月10日

国立大学法人茨城大学
学長 太田寛行 殿

貴機関における動物実験の実施体制に関して、提出された自己点検・評価報告書に対する検証結果を通知します。

公益社団法人日本実験動物学会
理事長 三好一郎



対象機関：国立大学法人茨城大学
申請年月日：2022年7月27日
訪問調査年月日：2022年12月8日
調査員：花木賢一、杉山文博、佐々木宣哉

検証の総評

茨城大学は1949年に文理学部、教育学部、工学部の3学部からなる新制大学として発足し、現在、3か所のキャンパスに5学部、5研究科を擁する総合大学である。動物実験は「茨城大学動物実験等取扱規程」の下、動物実験計画の審査、承認、結果報告、教育訓練、自己点検・評価、情報公開などが文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（以下「基本指針」という。）」に則り適正に実施されている。また、実験動物飼養保管施設では、環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（以下「飼養保管基準」という。）」に則した飼養保管が実施されている。特筆すべき点として、動物実験計画の申請前に動物実験委員が実験内容を確認することを様式で定め、動物実験委員が申請者に助言指導を行っていることが挙げられる。2022年9月に改正された「茨城大学動物実験等取扱規程」に基づいて、より一層の適正な動物実験の実施に取り組まれることを期待する。

検証結果

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検・評価の妥当性
「基本指針」及び「飼養保管基準」に則り、機関内規程として「茨城大学動物実験等取扱規程」（2022年9月29日改正・施行）を定めている。従って、機関内規程について、自己点検・評価の結果は妥当である。
3) 検証の結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
4) 改善に向けた意見
特になし。

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検・評価の妥当性
「茨城大学動物実験等取扱規程」において、基本指針に則した委員会の役割や委員構成などが定められ、「基本指針」が定める3要件ごとに複数の委員が任命されている。従って、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は妥当である。
3) 検証の結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は設置されているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は設置されていない。
4) 改善に向けた意見
特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検・評価の妥当性
「茨城大学動物実験等取扱規程」において、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等が規定され、動物実験及び飼養保管施設等の申請手続きにかかわる各種様式も定められている。なお、動物実験計画の申請前に動物実験委員が実験内容を確認し、申請者に助言、指導を行っている。従って、動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は妥当である。
3) 検証の結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
4) 改善に向けた意見
特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検・評価の妥当性
「茨城大学遺伝子組換え生物等の第二種使用等に関する規程」「茨城大学理学部放射線障害予防規程」「茨城大学阿見地区放射線障害予防規程」「国立大学法人茨城大学化学物質安全管理規程」「茨城大学病原性微生物等安全管理規程」等が定められている。また、麻薬・向精神薬の使用について、行政への必要な手続きを行っている。従って、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は妥当である。
3) 検証の結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
4) 改善に向けた意見
特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検・評価の妥当性</p> <p>「茨城大学動物実験等取扱規程」において、施設等が備えるべき要件が定められ、所定の様式で設置申請した施設等を動物実験委員会による立ち入り調査と審査を経て学長が承認する体制が整備されている。各飼養保管施設には実験動物管理者が配置され、飼養保管マニュアルに加えて、施設の異常時、災害発生時、実験動物逸走時の対処を定めた「茨城大学実験動物に関する緊急時対応計画」に基づく緊急対応マニュアル等も整備されている。従って、実験動物の飼養保管の体制について、自己点検・評価の結果は妥当である。</p>
<p>3) 検証の結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>4) 改善に向けた意見</p> <p>特になし。</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<p>動物実験計画（変更）書の申請前に動物実験委員が実験内容を確認することが様式で定められ、委員会で審議する前に動物実験委員が申請者に対して助言、指導を行っている点は評価できる。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検・評価の妥当性</p> <p>動物実験委員会は動物実験計画の審査、飼養保管施設と実験室の申請時調査、教育訓練の実施、自己点検・評価の実施等、基本指針や機関内規程に定められた動物実験委員会の活動を適正に実施しており、動物実験委員会議事録や審査の記録も適切に保管されている。従って、動物実験委員会の活動状況について、自己点検・評価の結果は妥当である。</p>
<p>3) 検証の結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>4) 改善に向けた意見</p> <p>動物福祉の向上（reduction と特に refinement）や正確な審査のために、動物実験計画（変更）書の「動物実験方法の詳細」欄に実験処置や実験手技をより詳細に記述するよう指導されたい。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検・評価の妥当性</p> <p>基本指針や機関内規程に則して動物実験計画の審査が実施され、2021 年度には 32 件の計画が承認されている。また、動物実験実施結果報告書と動物実験の自己点検票の提出率が 100% であることは高く評価できる。従って、動物実験の実施状況について、自己点検・評価の結果は妥当である。</p>
<p>3) 検証の結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>4) 改善に向けた意見</p> <p>動物実験実施結果報告書の使用頭数（飼養・保管・処分）についての理解が委員会と動物実験責任者間で齟齬がみられるため、使用頭数の解釈について統一されることを検討されたい。また、委員会による飼養保管施設と実験室の実地調査を年 1 回程度行い、それらの結果について機関の</p>

長へ報告することを検討されたい。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

安全管理に注意を要する動物実験に関連する委員会の間で必要な情報共有がされている。遺伝子組換え実験が可能な飼養保管施設(P1A)には、安全設備としてオートクレーブ等が設置されている。しかし、動物接種実験が承認されているが、実験は実施されていない。従って、安全管理に注意を要する動物実験の実施状況について、「基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。」との自己点検・評価の結果であるが、「該当する動物実験は行われていない。」とする。

3) 検証の結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は行われていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

実験動物は適正に飼養保管されており、自己点検・評価において改善すべき点として挙げられた逸走に備えた捕獲器具の整備は、全飼養保管施設で整備が行われていた。従って、実験動物の飼養保管状況について、「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」との自己点検・評価の結果であるが、「基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。」とする。

3) 検証の結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

飼養保管施設の手順書は、施設ごとに利用方法が異なる部分があるので、施設の実態に即して、さらに充実した内容に改訂することを検討されたい。また、繁殖を伴うげっ歯類を通年飼育している飼養保管施設では、定期的な微生物モニタリングの実施を検討されたい。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

飼養保管施設は基本指針や飼養保管基準等に従い概ね適正に維持管理されている。また、関係者以外の者が立ち入らないように施設管理が行われている。しかし、入退記録を行っていない施設、空調設備の老朽に起因すると思われる換気不十分な施設があった。従って、施設等の維持管理の状況について、「基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。」との自己点検・評価の結果であるが、「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」とする。

3) 検証の結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

空調設備が老朽していると思われる小規模飼養保管施設については、設備の更新または飼養保管施設の統廃合を検討されたい。

6. 教育訓練の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

動物実験委員会は、基本指針及び飼養保管基準に則した内容の教育訓練を年1回実施しており、受講できなかった場合も講習会の録画を視聴できるようにしており、2021年度の受講者は28名であった。なお、受講者数には動物実験を行う学部学生は含まれていないが、学部学生には実習の中で同等の教育訓練を行っている。2022年度より実験動物管理者と動物実験責任者には、公益社団法人日本実験動物学会が主催する実験動物管理者等研修会等の受講を勧奨し、受講者を把握している。従って、教育訓練の実施状況について、「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」との自己点検・評価の結果であるが、「基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施さ

れている。」とする。
<p>3) 検証の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>4) 改善に向けた意見</p> <p>動物実験実施者等に対する教育訓練は、環境省が編集した「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」を参考に内容を構成する、あるいは実験動物管理者等研修会等の内容を周知することで、教育レベルの底上げを行うことを検討されたい。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 機関による自己点検・評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検・評価の妥当性</p> <p>2019年度から「動物実験に関する自己点検・評価」が毎年度実施され、「動物実験に関する自己点検・評価報告書」をはじめ、国立大学法人動物実験施設協議会、公私立大学実験動物施設協議会が要請するすべての情報公開項目をホームページ上に公開している。従って、自己点検・評価、情報公開について、自己点検・評価の結果は妥当である。</p>
<p>3) 検証の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>4) 改善に向けた意見</p> <p>外部検証の結果も速やかにホームページ上に公開されたい。</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。
